

主 文

本件上告を棄却する。

上告費用は上告人の負担とする。

理 由

上告代理人永宗明の上告理由について。

原判決（その引用する第一審判決を含む。）の確定した事実関係のもとにおいて
は、上告会社の従業員である訴外Dにおいて原動機付自転車を運転中に惹起した事
故により被上告人に加えた損害は、Dが上告会社の事業の執行について被上告人に
加えた損害にあたるものとする原審の判断は正当であり、その判断の過程になんら
所論の違法はない。論旨は、独自の見解によつて原判決の判断を非難するにすぎないもので、採用することができない。

よつて、民訴法四〇一条、九五条、八九条に従い、裁判官全員の一致で、主文のとおり判決する。

最高裁判所第一小法廷

裁判長裁判官	藤	林	益	三
裁判官	岩	田		誠
裁判官	大	隅	健	一 郎
裁判官	下	田	武	三
裁判官	岸		盛	一